

平成30年7月豪雨災害

ひろしまコミュニティ支援基金

応募要項



～ひろしまにともす、希望の灯り～

この基金は、復旧・復興を願う市民の皆様からのご寄付に加え、Yahoo! 基金様において実施された、みんなのチャリティー募金『【支援金が2倍に】平成30年7月豪雨緊急災害支援募金』からのご寄付、Yahoo! JAPANネット募金『【平成30年7月豪雨】広島まだまだがんばるとるけえ!』へのご寄付、2019年7月13日に開催された『「西日本豪雨復興支援 岩田英憲が奏でる風の魂～自然 生命 希望～in広島」コンサート（エイケントリオコンサート実行委員会）』の収益金額からのご寄付を基に実施するものです。

このたびの豪雨災害においてお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに被災された方々に心よりのお見舞いを申し上げます。くわえて、被災された方々への支援や地域の復旧・復興にかかわる各組織、寄付やボランティアといった行動を起こしていただいたみなさまに深く感謝いたします。

私たちの想い

平成30年7月豪雨災害の発災から約1年半が経過しました。一日も早い復興や生活再建に向けた様々な取り組みが行われていますが、復興はまだ道半ばです。

復興への道筋は1つではありませんが、どのような形であれ1つの団体や一人の人間で成し遂げられるものではありません。被災された方も、支援する方も、隣にいる人たちも、皆で取り組むものだという考えのもと、私たちは復興支援活動を続けています。

そのような中で、改めて地域コミュニティの重要性を感じています。多発する災害から身を守ることに、被災した人や地域に寄り添い助け合うことに、地域のチカラなしには成り立ちません。

ひろしまコミュニティ支援基金は、**地域の皆様の常日ごろの活動**を
応援する基金です。

本基金をご活用いただき、**災害に強い、そして豊かな地域づくり**に
お役立ていただけることを願っています。

ひろしまコミュニティ支援基金へのお申し込みについて

応募について

受付期間：2019年12月1日（日）～2020年1月31日（金）17時必着

応募方法：下記のWEBサイト、または右のQRコードから応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、応募受付期間内に「ひろしまコミュニティ支援基金 事務局」宛てに、E-Mailまたは郵送にてお送りください。

(WEBサイトURL) <https://00m.in/OEFbo>



応募先／問い合わせ先

NPO法人ひろしまNPOセンター「ひろしまコミュニティ支援基金事務局」担当：森脇・松村
〒730-0013 広島県広島市中区八丁堀3-1幟会館2F（月曜日～金曜日 10:00～17:00）
TEL：082-511-3180／FAX：082-511-3179／E-Mail：fukko@npoc.or.jp

選考について

有識者による助成選考委員会において、応募内容の選考を行い助成を決定します。
助成選考委員会は1月中旬、2月中旬の2回開催を予定しています。

■2019年12月中に応募いただいた場合

1月中旬の選考委員会において選考を行い、2月上旬にお振込みを行います。

■2020年1月中に応募いただいた場合

2月中旬の選考委員会において選考を行い、3月上旬にお振込みを行います。

<応募に当たっての注意事項>

- 提出いただいた応募用紙はモノクロで複写します。写真・図を使用する場合はモノクロ印刷で分かるものをお使いください。
- ホッチキス止め、両面印刷、製本はせずに郵送ください。
- 応募用紙は返却しませんので、コピー（複写）等を控え、必ず保管ください。
- FAX、持参による応募は受け付けません。
- 応募用紙を受領後、7営業日以内に事務局より「担当者E-Mail」に受領通知を送信します。受領通知が届かない場合は事務局までお問い合わせください。
- 同じコースに複数応募することはできませんが、異なるコースに応募することは可能です。

コース詳細

(A) 常日ごろの活動応援コース

平成30年7月豪雨災害において被災された地域で実施されている地域コミュニティづくり活動（※1）に対して助成を行います。

※1 想定している地域コミュニティづくり活動

サロン活動、草刈り・ゴミ捨て、花植え、お祭り、健康づくり運動、自治会・町内会などの会議や集まり 等

対象となる経費	常日ごろの地域コミュニティづくり活動にかかる費用であれば用途指定はありません。
助成額	1件あたり上限5万円（総額150万円程度）
助成対象	<ul style="list-style-type: none">平成30年7月豪雨災害によって被災した広島県内の地域を拠点とする非営利団体（NPOやボランティア団体、自治会や町内会、趣味のグループなど、法人格の有無は問いません）※個人による応募はできません。助成金の対処となる活動の情報公開（報告書等への掲載）ができること。活動実施後、活動報告書をご提出いただけること。（活動報告書は採択後にご提供します。）
助成対象期間	<ul style="list-style-type: none">2019年4月1日～2020年3月31日の期間に実施する（実施された）活動。
主な選考基準	<ul style="list-style-type: none">平成30年7月豪雨災害によって被災した地域であるかどうか。応募者の主体的な活動であるかどうか。応募する活動が常日ごろの地域づくりや関係づくりであるかどうか。どれくらいの人を対象とした活動であるか。

(B) 災害にそなえるコース

地域における避難訓練をはじめとする減災・防災活動（※2）に対して助成を行います。

※2 想定している減災・防災活動

避難訓練、見守り活動、自主防災組織の活動、防災リーダー研修、地域防災指導員の養成、災害時要援護者の名簿作り、防災行動計画づくり、防災マップづくり、防災冊子制作、地域の防災倉庫 等

対象となる経費	減災・防災活動にかかる費用であれば用途指定はありません。
助成額	1件あたり上限5万円（総額150万円程度）
助成対象	<ul style="list-style-type: none">広島県内に拠点を置く非営利団体（NPOやボランティア団体、自治会や町内会、趣味のグループなど、法人格の有無は問いません）※個人による応募はできません。助成金の対象となる活動の情報公開（報告書等への掲載）ができること。活動実施後、活動報告書をご提出いただけること。（活動報告書は採択後にご提供します。）
助成対象期間	<ul style="list-style-type: none">2019年4月1日～2020年3月31日の期間に実施する（実施された）活動。
主な選考基準	<ul style="list-style-type: none">減災・防災活動であるかどうか。応募者の主体的な活動であるかどうか。どれくらいの人を対象とした活動であるか。